

1. 困った人 病んでいる人に 真心こもる奉仕
2. 地域住民 地域医療機関に密着した医療
3. 何人も平等に医療を受けられる病院



ワクチンについて

大島伸一 先生

インフルエンザワクチンは毎年たくさんの方が接種していてなじみがあります。効果はあまり実感できませんが、安心安全な感じがするので、あたりまえのように接種しています。

ワクチンは薬と違って、多くの健康な方にも使用するので、安全であることが優先されると思います。インフルエンザワクチンのデータを見てみると有効性60%程度。接種しなかったグループが100人インフルエンザに罹患したとすると、接種したグループは60%減の40人が罹患した、ということです。また、接種後に亡くなった方は100万人あたり0.1人でした。

新型コロナワクチンはインフルエンザワクチンなどとは違う方法で作られています。ウイルスのRNAを操作してできた言わば遺伝子組み換えワクチンで、有効率は90%以上です。パンデミック（世界的大流行）のために特例承認されて接種が始まったので、長期的安全性に関するデータはまだありません。日本でも医療従事者などから接種がはじまり、7月2日現在、厚労省のデータでは接種後の死亡は20才代から100才代まで556人、100万人当たり17人の方が亡くなりました。接種との因果関係が否定できないのは1例のみでした。

パンデミックは大きな脅威です。たくさんの方が亡くなります。様々な死因による（自然死も含む）死亡数全体は国や年代によって異なりますので、統計的に例年なら全体の死亡数はこれくらい、と範囲が想定されています。その閾値を超えると、「超過死亡」と言ってその年はいつもと違う1年だったことがわかります。欧米では超過死亡が認められています。米国では去年、毎週超過死亡が出ていて、昨年3月から8月で合計20万人。そのうちコロナによる死亡は推定17万人(Ann Intern Med 2020年12月)。日本はその期間、超過死亡がありませんでした（国立感染症研究所）。日本では新型コロナウイルス感染症で亡くなった人の平均年齢は80才前後で、若い人は重症化、死亡とも少ないという特徴があり、20才未満は1人も亡くなっていません。

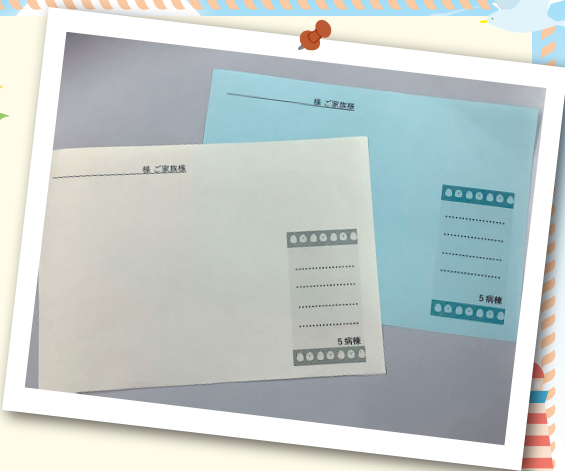
ワクチン接種ではこうした事実を知っておく必要があると思います。



5病棟紹介

新型コロナウイルス感染症に伴い、当院でも面会が規制されるようになり早一年となります。5病棟では毎月、患者様の日常の様子を写真に納め、担当職員が一言を添えたカードを作成し、来院されたご家族様には手渡しで、遠方のご家族様には郵送させていただいております。

ご家族様からは「写真でも顔が見られて嬉しい」「元気そうでよかった」などのお言葉をいただいております。患者様からのメッセージを含め、今後もお伝えできたらと思います。



職員紹介

3病棟 介護士 木村 尚治

昨年9月に介護士として入職し、1病棟に配属後、今年の7月より3病棟に配属となりました。

日々の仕事では、患者様と関わる時間、会話ひとつひとつを大切に過ごしています。患者様への話し方や対応が正しかったか悩むこともありますが、先輩方からご指導いただきながら頑張っています。常に患者様に寄り添える、安心していただけるそんな介護士になりたいと思います。

趣味はジュピロ磐田を応援することです。ヤマハスタジアムのゴール裏で、声を張り上げて応援して、サポーター同士一体となるのが好きです。

2病棟 看護師 原田 さとみ

ここは緑に囲まれ、自然が多く落ち着きます。だからでしょうか、ずいぶん昔のことを思い出しました。私が看護学生として過ごした、三重県での楽しかった懐かしい生活を久しぶりに思い出しました。

これまでいくつかの職場での経験があり、これらをここで生かしていけたらと思っています。



2病棟 准看護師 松井 由実子

昨年9月より入職しました。療養病棟、介護医療院を16年間勤めていましたが、ここではまた違うやりがいを見つけており毎日充実しています。

これからもよろしく願いいたします。



納涼祭中止のお知らせ

昨年に続き、感染症予防のため、ご家族様や地域の方をお招きしての納涼祭は中止とさせていただきます。各病棟では規模を縮小して納涼祭やレクリエーションを開催いたします。

今後も感染対策を徹底しながら、患者様には季節を感じられるようなイベントをたくさん取り入れていきます。



職員募集

●医師 ●正・准看護師 ●介護職

詳しいお問い合わせは ☎0538-49-2211 担当：事務長

求人の詳細はこちらへ

ブログも更新中



<https://www.mitsukawa-fukuroi.jp/>